

1. 所長による分析（業務運営の総括）

（1）今年度特に重点的に取り組んだ事項についての分析等

当所は、福井県内のハローワークの中では雇用保険受給者の早期再就職割合が低い状態が続いているため、雇用保険受給者の早期再就職件数の目標達成を最重要と考え重点的に進めることとしました。まず、雇用保険受給者の早期再就職を促進するための指針として「早期マッチングプラン（具体的な取り扱いルール）」を定め、職業相談窓口職員全員が雇用保険受給者（求職者）に対して均一の流れで、再就職支援プログラム等の説明、早期マッチング求人の提供、ハローワークへの来所勧奨を行う等の就職支援を実施しました。

上記の結果、早期再就職率が前年度に比べて0.5ポイント上昇しました（令和5年度：34.7%、令和4年度：34.2%）。しかしながら、令和5年度の雇用保険受給者の早期再就職件数目標値が前年度実績に比べ約25%増の高い値に設定されていることもあり、目標達成とはならなかったものの、令和5年度実績は前年度実績に比べ16.5%増となりました（令和5年度：198件、令和4年度：170件）。

（2）前年度の課題を受けて今年度にサービス改善・業務改善を図った事項についての分析等

前年度（令和4年度）は、雇用保険受給者の早期再就職件数以外の項目については、ほぼ目標を達成出来ていましたが、求職者の来所勧奨を強化するため、令和5年度は求職者担当制の担当人数を前年度の5人から8人に増やすなど工夫を行いました。その結果、令和5年度の正社員に結びついた就職氷河期世代の件数については目標値の約2.4倍の件数になるなど、担当者制の担当人数を増やしたことによる効果は一定程度認められるものの、雇用保険受給者の早期再就職件数は目標達成とならなかったこともあり、今後についても当該効果の検証およびその他の効果的なサービス改善・業務改善を図り、サービス向上に努めていきたいと考えています。

(3) その他の業務運営についての分析等

当所管内は、家庭との両立を考えている求職者が希望することの多い求人条件（土日休みの日中勤務など）の求人が他地域に比べて少ないため、求人開拓については過去の求人を参考に家庭との両立ができる求人条件となるようにアプローチをかけていき、そのような求人を増やす取組を行っていきます。

(4) 今年度見えてきた課題とそれを踏まえて次年度以降に取り組むべき更なるサービス改善・業務改善の方向性

求人充足サービス等、マッチングを強化していく中で、求職者の高年齢化に対する事業所への理解を進めていく必要性を強く感じています。そのため、求人者支援員を中心に、事業所訪問等を増やして求人事業所への現状説明および高年齢者の積極的な採用について検討していただくよう働きかけを行います。

2. 特記事項

--

3. 総合評価 (※)

<p>良好な成果</p>

※ 業務量や業務の特徴などが同じようなハローワークとの比較による評価

4. マッチング関係業務の成果 (主なもの)

	就職件数	充足数	雇用保険 受給者 早期再就 職件数	満足度 (求人 者)	満足度 (求職 者)	正社員に 結びつい た就職氷 河期世代 の件数	公的職業 訓練修了 3か月の 就職件数						
令和5年度目標	940	848	227	90.0%	90.0%	36	15						
令和5年度実績	944	853	198	91.7%	98.9%	85	36						
目標達成率	100%	100%	87%			236%	240%						

※ 「目標達成率」は年度当初に設定した目標値に対する達成率

※就職件数は「(従来の)紹介就職」及び「オンライン紹介による就職」の合計件数、充足数は「(従来の)紹介就職」、「オンライン紹介による就職」及び「オンライン自主応募による就職」によるハローワーク求人の充足数の合計となっている。